

2月 かぜのたより

令和6年2月1日(木)尚德福祉会 井荻保育園

「オニはやっぱり赤だよね」「黒いオニもカッコいいよ」「私はピンクの可愛いオニにする!」。節分のオニのお面を何色にするかといったことにも、一人一人が自分の気持ちを主張し、自分で決定します。それだけではありません。最近のかぜ組さんは自分の思いだけではなく、友だちの話しにも耳を傾けようとする姿が見られるようになり、さらなる成長を感じるようになりました。

「もうすぐたいよう組さんになる」という思いも芽生えかけてきた子どもたちと、今月は歌や劇遊び、楽器演奏などの表現活動の楽しさを味わい、みんなで作り上げる喜びを共有したいと思います。2月9日(金)の保護者会には、表現活動の発表会も予定しています。どうか、たくさんの保護者の皆さんのご参加をお待ちしています。

今月のわらい

- ●イメージを膨らませながら、劇ごっこや歌、踊りなどの 表現遊びを楽しむ。
- ●ルールのある遊びや集団ゲームを 友だちと一緒に楽しむ。
- ●一日の生活の流れを見通して、自ら活動しようとする。



お知らせとお願い

- ●寒さが厳しくなりましたので、園庭ジャンパーの生地の確認などをお願いします。ジャンパーのチャックを上げるのは難しく、お家でも練習をしていただけると助かります。
- ●洋服や靴下の記名を今一度お願い します。

筋トレプームの到来?「もっと身体を鍛えて強くなろう!」

「お相撲ごっこしよう」と始まった相撲大会ですが、いっも勝ち続けている人がついに負けてしまいました。すると「僕にも私にも勝つチャンスがある!」とみんな自信を深めました。そして、「もっと強くなるために身体を鍛えるぞー」と腕立て伏せを始めたのです。この熱意は昼食前のお着替えタイムまで続き、椅子や5、6冊の図鑑をバーベルのように持ち上げようとしていました。「それはちょっと危ないから、水を入れた特性バーベルを作る?」と提案すると、「すぐに作って!!」と大乗り気です。身体も心も強いのがカッコいいと、信じてやまないかぜ組さんでした。

楽しんでいます「劇遊びごっこ」

たいよう組さんの劇「スイミー」を 観て、「私たちもやりたい!」と意欲的 になったかぜ組さん。保護者会では、 歌と楽器演奏だけの予定でしたが、劇 遊びにも挑戦することにしました。

オオカミやうさぎなど、様ざまな動物が出てきます。主に歌で表現していく劇(オペレッタ)をやりますが、親しみやすい曲なので、少しずつ口ずさめるようになりました。衣装や舞台装置なども、みんなで協力し工夫し合いながら作り上げていきます。

当日は、ドキドキする人がいるかも しれません。でも、お家の人に見ても らうことを楽しみにしているので、温 かなまなざしで応援してください。